

国内の有名栗産地 による 和栗モンブランの共演！

MONT BLANC 全国モンブラン大会2025 CONTEST

会場

丹波自然運動公園

〒622-0232 京都府船井郡京丹波町曾根崩下代 110-7

10/18(土) 10/19(日)

ステージイベント

今年の王者はどの産地？
No.1のモンブラン決定！

10/18(土)
11:00~12:00

販売

各産地の栗が楽しめる!!
モンブラン&栗商品
ショップブース

10/18(土)・10/19(日)
10:00~15:00

※全国モンブラン大会出品モンブランは18日11:00~

お問い合わせ

TEL 0771-82-3809
(事務局：京丹波町産業建設部商工観光課)



京丹波町は20周年を迎えました。



◀ 詳細はこちらから

全国モンブラン大会 2025とは？

日本全国で栗の生産量が減少していく中、
国内の栗産地と連携を深め、和栗文化を継承していくとともに、
地域の活性化を図るための第一歩として、本大会を開催いたします！
本大会では国内各産地から自慢のモンブランが集結し、
今年の人気 No.1 を決定します！



今年の参加栗産地 MAP

小布施町 (長野県)

長野県で一番面積の小さな小布施町。千曲川にそそぐ松川の扇状地は、酸性土壌のため良質な栗の栽培に適しており江戸時代には幕府に献上されるほどに味の良さに定評を得ていました。明治後期創業の小布施堂では、今まさに栗あん仕込みの真っ最中。昔も今も栗と砂糖のみ、保存料、着色料を一切使いません。風味豊かな栗あんは和洋問わず季節に合わせた栗菓子となり、お楽しみいただけます。

京丹波町 (京都府)

京都府京丹波町は京都府の中央部に位置し、丹波くり、黒大豆をはじめ、京都府随一の酪農地帯でもある食の宝庫です。「丹波くり」は極上の甘さと大きさを誇る京丹波町の秋の味覚の代表格です。本年のモンブラン大会には地元の京都府立須知高等学校食品化学科が作ったモンブランを出品します。糖度が増した「丹波くり」だけを贅沢に使用したモンブランは丹波くりの濃厚な風味だけが味わえる逸品です。

山鹿市 (熊本県)

熊本県の最北端に位置する山鹿市。山林が総面積の約5割を超え、温泉や芝居小屋、古墳群等、歴史ある自然豊かな地域で山鹿の栗は育っています。明治時代から歴史が残る栗栽培は、寒暖の差、肥沃な土地、800名の栗農家の想いが一つになり、西日本一の生産量を誇る産地として、皆さんにおいしい「やまが和栗」を届けています。

四万十町 (高知県)

高知県四万十の清流「四万十川」中流域で育つ、希少なブランド栗「しまんと地栗」を使ったモンブランを製造販売しています。スポンジ生地や洋酒は使わず、甘さ控えめの栗ペーストをたっぷり絞ったモンブランは「栗」が主役の濃厚さ。1ミリの極細で絞ったとろける触感の「ブルミエ mini」で、四万十の新栗もぜひお召し上がりください。

笠間市 (茨城県)

栽培面積および栽培経営体数ともに全国一位の栗産地。年間を通して穏やかで昼夜の温度差がある気候と、通気性・保水性に優れた火山灰土壌が、ふっくらとした薫り高い栗を育みます。秋になると町全体が栗一色となり、市内の菓子店・飲食店ではモンブランをはじめ多くの栗商品が提供され、「笠間の栗」を求めて笠間市を訪れるお客様が溢れています。

恵那市 (岐阜県)

岐阜県の恵那地方は、良質な栗の産地として知られていましたが、流通の変化や生産者の減少などによる課題がありました。その中、「東美濃栗振興協議会超特選栗部会」を結成して、「超低樹高栽培」などの栽培方法や出荷条件をクリアできた栗を「超特選恵那栗」とし、信州九州など他産地への技術伝承も行っています。

会場アクセス

会場

京都府立 丹波自然運動公園

〒622-0232
京都府船井郡京丹波町
曾根崩下代 110-7

自動車をご利用の場合

京都縦貫自動車道 丹波 I.C から
国道9号を北へ5分

電車をご利用の場合

JR 京都駅から嵯峨野線で園部駅下車。
西日本 JR バス園福線に乗り換え、
自然運動公園前バス停下車。

